

病院への上手なかかり方

〜病院と診療所の役割の違い〜

新年、明けましておめでとう
ございます。

新型コロナウイルス感染症と
も長い付き合いになってしまし
たが、皆様におかれましては今
年のお正月はいかがでしたか
でしょうか？

さて、今回は病気ではなく、
病院への上手なかかり方につ
いて説明をさせていただきます。

Q1 2022年の診療
報酬改定で、紹介状
なく、2000床以上
の病院（*註1 地域医療支援
病院）を受診すると、7,7
00円以上の実費負担（選
定療養費）が必要になりま
したが、どういったことか
でしょうか？

A1 国の方針として、まずは
診療所（クリニック）を受診して
いただき、そこでさらに精密検
査や高度の治療が必要な場合に
は病院を紹介していただくとい
う方針を徹底することになりま
した。これは、病院の外来の混
雑を防ぎ、入院患者の診療に重
点を置くためです。

Q2 なぜ、そんな必要が
あるのでしょうか？
一カ所の病院で全て
診てもらった方が都合がい
いのではないですか？

A2 かつては総合病院といっ
て、いろいろな科が揃っている
病院があって、そこで何とか患
者さんに対応できていました

Q4 どんな時に紹介状を
もらうのですか？

（病院完結型医療）。しかし、医
学が進歩し、医療が専門化・高
度化してきて、高額な医療機器
も現れてきたため、最近では一
つの病院で、全ての疾患に対応
できなくなっています。従
って、各病院がそれぞれ得意分
野の役割を受け持ち、地域全体
で対応するシステム（*註2 地
域完結型医療）になってきてい
ます。

Q3 なぜ、かかりつけ医
が必要なのですか？

A3 各病院は外来部門も専門
化しており、多くの専門家が
いますが、一人一人の患者さんは
複数の病気を抱えておられるこ
とが多いので、バランスよく全
体を診てもらえるのが、かかり
つけ医になります。血圧などは、
きめ細かくチェックしながら治
療した方がよく、また家族関係
や各種ストレスなどについても
相談しやすい、飲んでいる薬も
全体像がわかってもらえている
ので、普段の日常生活のチェッ
クはかかりつけ医にしてもらっ
た方がベストです。

A4 何らかの異常を感じた時
や、検診・人間ドックなどで精
密検査の必要がある時にま
ずはかかりつけ医に相談し、自
分に合った専門病院（専門医）を
紹介してもらった方がいいと思
います。そして、薬が必要な場合
は、専門医が処方し、それをか
かりつけ医で出してもらったのが
便利です。薬の重なりなどもチ
ェックしてもらえますので、ゼ
ヒかかりつけ医を持って下さい。

*註1 地域医療支援病院の役割と
しては、①紹介患者に対する医療の
提供、②医療機器の共同利用の実施
③救急医療の提供、④地域の医療従
事者に対する研修の実施、が国によ
り定められていて、原則として20
0床以上の病院とされています。

*註2 地域完結型医療：岐阜市で
あれば、岐阜市周辺部も含めた岐阜
医療圏（人口約80万人）において、各
病院が役割分担をしながらほとんどの
専門的医療に対応できるようにす
ること。



今月の先生 岐阜市民病院 消化器内科
富田 栄一

<ul style="list-style-type: none"> ○専門分野 消化器疾患全般、肝疾患、 特にウイルス肝炎の診断と治療 医療マネジメント ○役職 岐阜市民病院事業管理者 ○主な資格、認定 日本消化器病学会専門医・指導医 日本消化器内視鏡学会専門医・指導医 	<ul style="list-style-type: none"> 日本肝臓学会専門医・指導医 日本医療マネジメント学会評議員 ○卒業年 京都大学医学部 昭和48年卒
---	---